

第 10 回 有機分子・バイオエレクトロニクスの未来を拓く 若手研究者討論会について（実施報告書）

開催日時	2019年9月26日 17:00～9月28日 12:00
場所	太山寺温泉 なでしこの湯（兵庫県神戸市）
参加者	31名（内応用物理会員 17名）

開催目的

「産業学術研究における着眼点」をテーマとして、産業・学術分野にてご活躍されている気鋭の先生方を講師として招き、また研究者を目指す学生や若手研究者間での討論を通じて、当分科会の活性化を図った。

開催内容

第1日目には桑島修一郎先生（京都大）による招待講演の後、若手研究者および学生の自己紹介・研究紹介を行った。第2日目には森井克行先生（日本触媒・阪大院工）、佐伯昭紀先生（大阪大）招待講演の他、八瀬清志先生（産総研）・久保野敦史先生（静岡大）による第10回記念フリーディスカッション、若手研究者・学生の研究紹介を行った。第3日目には北山雄己哉先生（神戸大）の招待講演の後、同様に若手研究者、一般参加者による研究紹介を行った。

開催結果

異分野の最先端研究や学会などではなかなか聴講できない産業学術研究の独自性を生み出すための着眼点に関する講演、活発な討論を通じて、研究への意識改革や各分野における課題、取り組みなどへの理解を深めることができたと感じられた。参加者の審査により、優れた発表を行った学生2名、東武志（静岡大）、酢谷陽平（神戸大）に優秀プレゼンテーション賞が、学生4名、江原倫子（京都工繊大）、衣笠健太郎（同志社大）、古川皓啓（岩手大）、林 莉緒菜（佐賀大）に奨励賞が授与された。昨年は1泊2日の開催であったが、今年度は2泊3日での開催とし討論の時間を充実させ、活発な議論を展開することができた。予算面での負担はあったと考えられるが、将来基金の支援を賜ることで学生の参加費を低減した結果、多くの参加を促すことができた。

